

# 会報 えんでの里

発行  
平成21年度第2号  
飯豊小PTA  
編集  
広報委員会

印刷 (株)フジサキ



親子歯みがき教室を終えて  
10/20金



高橋 美晴

昨年に続き、二年生対象に「親子歯みがき教室」を、厚生委員会の主催行事として、多くの方のご協力により無事に実施することが出来ました。むらさきの歯科医院の先生や歯科衛生士の方々の、細かで丁寧な指導にとっても感心しましたし、子供達にも、歯や歯みがきの大切さを知ってもらえたのではないかと思います。



野口先生のご講演は、「子どもを自立させるためには、どうしたらよいか」についてでした。とても楽しく、そして考えさせられるお話でした。野口先生の熱意あふれる言葉は、私たちが子どもの教育を見直すきっかけとなりました。先生のおっしゃる「自立」とは、社会的な自立のことで、私たちは子どもたちに基礎教育をしていくべきであり、その上立った個の重視が大切だということを再認識しました。個性という名のわがままが許されるのではなく、個性には責任が伴うということもきちんと教えていかなければいけないと思いました。



11/20金 PTA教育講演会  
「自立を促す子育てのあり方」  
植草学園大学教授 野口芳宏先生



## 二年生親子レク

10月2日(金)



### 親子レクを終えて

神 志 保

ボールはさみりレーは、上手くボールがはさめず転がってしまったり、親子で転んでしまったりというハプニングもありましたが楽しくできました。

ジャンケン列車では、体育館中に長い列車ができました。

体力の衰えを感じつつも、子供達と楽しくふれあうことができ、有意義な時間を過ごすことができました。

### 二年親子レクの感想

竹 沢 拓 輝

はみがきの学しゅうでは、赤いくすりをつけたら、みがけていないところがよくわかりました。がんばってみがいたら、はみがきれいになったのでうれしかったです。

親子レクでは、ボールはさみりレーで、四組の赤と白組がどっちも一いであれしかったです。じゃんけんれつ車では、すぐにまけたけど、とても楽しかったです。



### 四年生親子レク

11月2日(月)



### 四年生親子レク

羽 賀 由 美 子

十一月二日、四学年親子レクを行いました。風船リレーや綱引き等、親子で体を動かして楽しい時間を過ごす事ができました。また、インフルエンザでさくらホールでの歌の発表会が中止になったため、この場を借りて急遽子供達に歌を披露してもらいました。有意義な一日になったと思います。



### キセキのおこった親子レク

柏 葉 優 花

十一月二日に親子レクがありました。初めにジャンケン列車をしました。わたしは、ふだんジャンケンが弱いので、「二回目負ける」と思っていました。でも、だんだんやっていくうちに決勝戦までいってしまいました。そして、最後の一人。「ジャンケンポン、アイコでしょ。」わたしが、勝っていました。いつもは弱いので、ビックリしました。二回戦目は、お父さんが二位でした。なのでわたしは、今日はキセキのおこる日かなと思います。

### 六年生親子レク

9月4日(金)

### 想い出を創る

廣 瀬 謙 三

拾い役に徹した玉入れ、子供を引きずる豪快なお母さんが印象的だった親子リレー、少し本気になったドッジビー等、親子レクも子供との思い出の大切なページ。今年も昨年同様、「思い出とふれあいを形に」というテーマで台焼きの杉村先生指導の下、子供たちと粘土を丸め、重ね、つなげ、それぞれの想いを形に作り上げました。焼き上げるために一旦は窯元に運ばれていく世界に一つしかないいろいろな形の作品を見ながら子供たちの才能に感動した午後のひと時でした。

### 親子レクの感想

六年三組 照 井 淑 乃

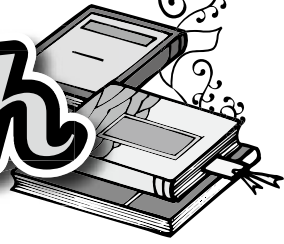
今年の親子レクは、粘土で陶器をつくることでした。専門の方が来て下さり、専用の粘土を使ってやりました。私はお母さんと美思さんとやりました。最初の土台も肝心だそうなので、一番気を使って作り、その上にひも状にした粘土をのせ、最後は口がせまくなり花びんとしました。印をつけ、焼き上がりがとても楽しみでした。



いつもありがとうございます。



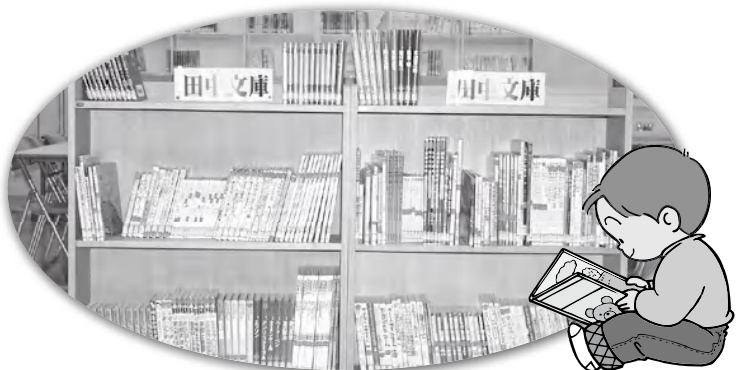
# 大活躍!!図書ボランティアさん



図書ボランティア  
～ラビラビ通信～  
越前屋 美智子

本年度は、去年ご病気で急逝された田中(前)教頭先生のご家族の方よりお寄せ戴いたお金を元に、本を257冊購入し、田中文庫が出来ました。児童も夢中で読んでいます。又、本年度は以前からの課題だった蔵書整理に着手し、何処にどの本があるかが判り易い図書室を目標に頑張っております。

来校の際は是非一度お立ち寄り下さい。



学資充実バザー  
廣瀬 解子

今年も皆様のご協力の下、学資充実バザーを行うことが出来ました。長男の時から数えて十年間、一度もバザー会場に足を踏み入れたことがなかった私には、全てが未知の世界でした。他の学年委員の方々のおかげで、当日を迎えることができました。

開始前から何人ものお客様が並び、ほぼ完売の盛況ぶりでした。

商品をご提供頂いた保護者の皆様のご協力に心より感謝いたします。

# 学習発表会

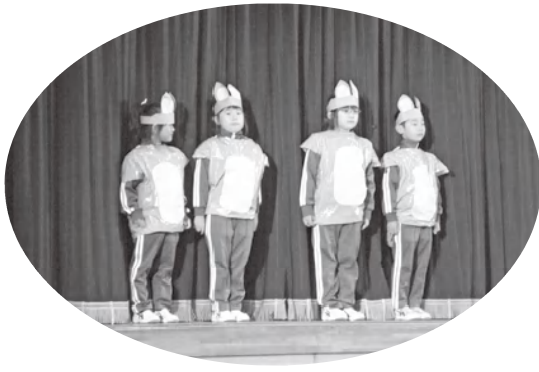
## 10月17日(土)

一ねん二くみ 山本悠翔

ぼくは、みんなのうたをやりました。口をいっぱいあけてこえをだしてうたいました。おうちの人にすこかったねといわれてうれしかったです。

一ねん二くみ 立川目 宇翔

ぼくは、さかなみえたかぶしをおどるチームでした。あみをひっぱるところがたのしかったです。せりふもゆつくり大きなこえでいえてよかったです。



学習発表会でがんばったこと

二年三組 花輪雅喜

ぼくが学習発表会でがんばったことが二つあります。

一つ目は、声を大きくすることです。ぼくは、はだかの王様の町の人の役でした。自分のセリフを大きな声で言うことができました。

二つ目は、動きです。遠くの人にもわかるように大きくしました。

二年生みんなのえんぎも上手でした。はく手をもらってうれしかったです。



がんばった学習発表会

三年一組 照井樹希

わたしは、れん習の時はずかしくて小さい声だったので、本番では大きく、はつきりセリフを言おうとがんばりました。入場する時からきんちようしてました。けど、はずかしがらず大きな声ではつきりとセリフを言えました。さい後に先生から百五十点をもらってうれしかったです。来年は、がっしょうだから、口を大きく開けて、きれいな声で歌をうたいたいです。



学習発表会

四年二組 佐藤 若菜

学習発表会の学級のめあては、声のポリリズム、歌のスピード、表情をしっかりと気をつけようでした。私のめあては「笑顔」です。どうしてもにらむようになっ  
てしまつので気をつけました。

本番直前になつて足と手がガクガクブルブルにふるえて不安になりました。でも育子先生が来てくれてすぐくリラックスできました。本番では自然に顔が笑顔になりました。私にとって大成功でした。



大きな声と大きな表現

五年二組 服部 楓 巳

今日は本番でした。最初は少しきん張したけれど、会場に入ると逆にウキウキワクワクしました。

発表は、カラーボードをきっちり上げたり、セリフをまちがわずに言ったりして、校内発表よりも大きな声で大きく表現できたのでよかったです。

ぼくは初め、「木のさけび」の意味が分からなかったけれど、練習するうちに理解できるようにになりました。お父さん、お母さんも分かってくれたのでよかったです。

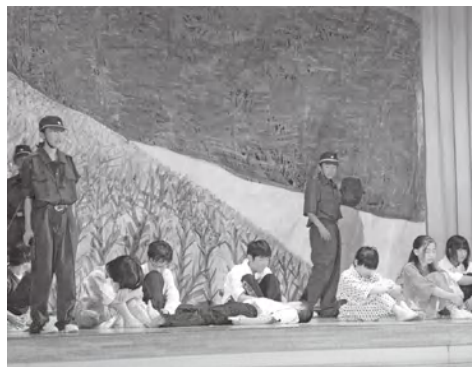
これまでで一番の発表でした。



学習発表会を振り返って

六年二組 常松 楓

演技をしている人みんなが役になりきっていました。足を引きずって歩く人、弾にうたれて倒れる人、みんながそれぞれ「生命の尊さ」を伝えられるようにがんばっていました。私は詩の担当なので、大きな声ではつきり話すことをがんばりました。自分たちの思いが会場の人に伝わっていればいいと思いました。



3年生

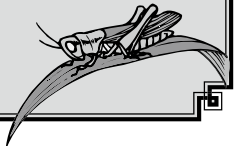
稲刈り

10月13日

脱穀

10月30日

体験



いねかり体験

千田 優真

ぼくは、おじいちゃんの家でいねかりをしたことがあるけれど、学校でやったのは、もち方がちよつとちがつて、すこしむずしかったです。ぼくは、緑のなえが黄色になつてあんなに大きくなるなんて、びっくりしました。ぼくたちのそだてたお米を食べるのが、すごく楽しみです。また、おじいちゃんの家でつたいをしたいです。



はじめてのいねかり

小原 慧人

春にうえたいねがみのつたので、みんなでいねかりをしました。なえをうえたときよりも、大きさがぜんぜんちがったのでびっくりしました。はじめてやったのでうれしかったです。ぼくはごはんが大好きなので、お米パーティーをするのがたのしみです。これからは、のうかの人たちのくろつを思いうかべておいしくごはんを食べたいです。



いねかり

羽澤 慶宝

十月十三日にいねかりをしました。五月は十二センチだったイネがこしまで高くなっていました。うすけさんに教わってカマでかりました。十かぶいつきになると、あせがいつばい出てきました。きれいにかれてうれしかったです。友だちの分も手つたいました。私のおじいちゃんの家のお田んぼでも、たくさんお手つたいたいです。

